



平成 31 年(2019 年)4 月 22 日(月)

広島市安佐動物公園 活性化担当課長：木下

担当：企画広報係 谷口、嶋田 ☎082-838-1111

## コウノトリの卵を搬送

### 有精卵を兵庫県立コウノトリの郷公園へ

安佐動物公園では、兵庫県立コウノトリの郷公園へコウノトリの有精卵を搬送します。繁殖を目的とした有精卵の搬送は当園では初めてです。

コウノトリの郷公園ではコウノトリの野生復帰事業に取り組んでおり、今回の有精卵は、同公園管轄の放鳥施設で飼育している仮親に託し、野生復帰個体として育てます。

#### 1 搬送される卵

それぞれ平成 31 年 3 月 29 日、3 月 31 日、4 月 2 日に当園の展示ペアから産まれた 3 卵で、検卵により有精であることを確認済みです。

#### 2 搬送スケジュール

平成 31 年 4 月 24 日(水)

10:30 頃 作業開始

11:00 頃 当園発。新幹線等を使い、コウノトリの郷公園(兵庫県豊岡市)へ移動。

15:00 頃 コウノトリの郷公園着

4 月 25 日(木)

朝に検卵をして卵の状態を確認後、朝来市三保地区の放鳥施設へ移動し、仮親へ托卵。

#### 3 撮影について

- ・当園では、現在のふ卵器から移動用ふ卵器へ移すときに卵を撮影することができますが、卵の安全を最優先させていただきますのでご了承ください。
- ・その後、移動用ふ卵器に入った卵は見ることはできませんが搬送作業の撮影は可能です。



コウノトリの卵  
(長径 112.3mm、重さ 71.9g、4 月 13 日時点)



展示ペア  
(左：雄、右：雌)

#### ※コウノトリ

国の特別天然記念物。日本では江戸時代まで全国各地に生息していたが、昭和になって絶滅した。魚やカエル、昆虫などの小動物を食べる。鳴き声のかわりに、クラッタリング(くちばしをあわせてカタカタと鳴らす)をする。木の上に枝を集めて大きな巣を作り、通常 3~4 卵を産む。

#### ※兵庫県立コウノトリの郷公園

コウノトリを保護増殖し、野生復帰を実践する研究機関として 1999 年に開園。2005 年には、コウノトリの野生復帰を開始。園内の公開エリアでは、湿地と里山景観の中でコウノトリを観察できる。

**開園時間** 午前 9 時から午後 4 時 30 分まで(ただし、入園は午後 4 時まで)

**入園料** 大人 510 円、65 歳以上・小人(高校生及び高校生相当年齢) 170 円 ※中学生以下無料  
※65 歳以上の適用には公的証明書が必要

**休園日** 毎週木曜日(ただし、5 月 2 日は開園)

「動物公園 春まつり」平成 31 年 3 月 10 日(日)~5 月 6 日(月・休)の土日祝にイベント開催!